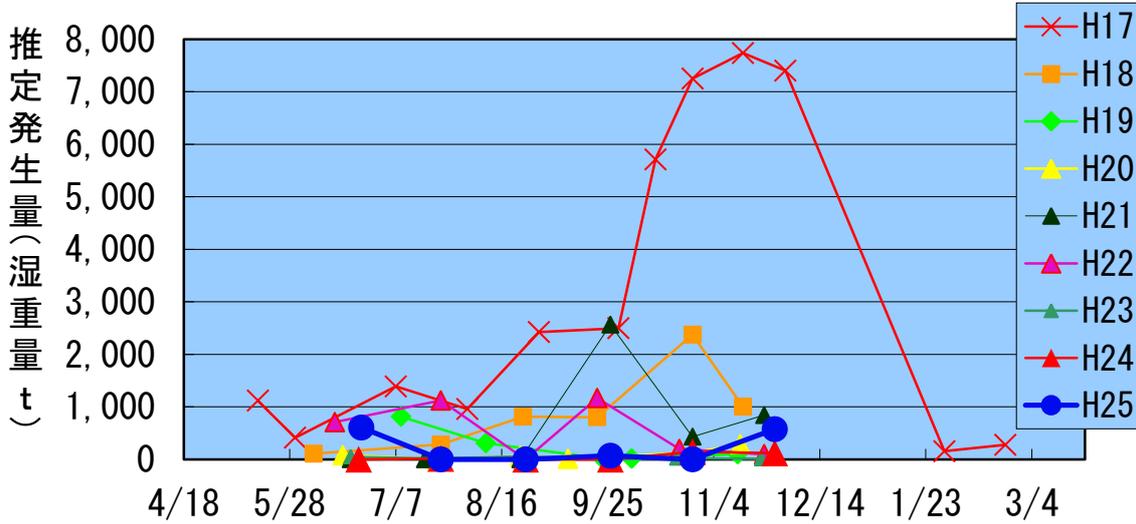


1. アオサ発生量モニタリング結果

5～11月にかけて1回/月の頻度でアオサ発生量モニタリング調査を実施しました。本年度の推定発生量も例年と比較して少なく、昨年同様に漁場環境を悪化させるような大量発生はありませんでした。



三番瀬調査域内のアオサ推定発生量(湿重量, t)の推移